

貝塚市立浜手地区公民館

令和4年度 一年の取り組み

令和4年度も昨年同様コロナ下にあり、たくさんの方が集う公民館事業において、ウィズコロナ対策に重きを置き、「どうすれば安全に開催できるか」、「今こそ人との繋がりを大切にしないと・・・。」との思いで職員が一丸となり、利用者の安心・安全の確保に努めながら講座・事業に取り組みました。令和4年度の取り組みの一部を紹介します。



♡三館連携事業

しゃべり場★公民館 10周年記念講座 in 浜手 11/22 火曜日 参加者 54人

公民館でできること ～講座・クラブ・ボランティア～

公民館利用者と市民、職員がともに公民館について語り考える場、「しゃべり場★公民館」の10周年記念講座第3弾が浜手地区公民館ホールで行われました。前半は中央及び山手地区公民館職員が発表者となり、公民館の歴史や成り立ち、役割などについて学びました。発表者はコロナ下でもみんなのできることを考えて活動をしてきたことや、ふれあいまつりなどをみんなで話し合い協力して作り上げることで達成感があるとともに気づきがあり、つながりが生まれ支え合う場となることなど、公民館とはどういうところかを、スライドを使ってわかりやすく話しました。また、講座などの取り組みがその後の利用者の主体的な活動につながってきたこと、公民館は共に学び人が育つ場であることを、実体験をもとに伝えました。



発表者の話

後半のグループトークでは発表者の話を踏まえ、参加者それぞれの公民館活動のエピソードや思いなどを活発に意見交換し、グループ発表でも積極的に手が上がりました。

参加者からは「他の人の活動が知りたくて参加した」「たくさんの方がいろいろな思いをもって活動していることを知った」「もっと活動を広げたい」といった声が聞かれ、みんなで公民館について再確認し、交流を深める機会となりました。



グループトークの様子



積極的に手が上がりました



グループトーク発表



♡子育て支援携事業

パパサロン 5月～12月の第4日曜日(12月は第3日曜日) 参加者 11組(のべ26組)

感染症の制限も緩和された9月は手打ちうどん、11月は「かいづか家族の日」にちなみ家族参加可とし毎年恒例のやきいもを作りました。食べることや料理が好きな親子の参加もあり、うどん作りの解説を聞く際には、前のめりになって聞いていました。途中お腹がすいてぐずっていた子も、出来上がったうどんや、やきいもを笑顔いっぱい食べていました。また親子で楽しめる工作は、障がい者スポーツ(ポッチャ)のボール作りとゲーム、夏は保冷剤に好きな色や香りを付けて消臭・芳香剤作り、秋は自宅のバスタブで楽しむバスボムやジェット舟を作って遊ぶなど、どの回も、自宅でも楽しめる内容を取り入れていたので、毎回「うちでも作ってみようね!」と親子で話していました。来年もパパと公民館へ遊びに来てね!



♡成人対象事業

シルバーライフ 5月～12月の毎週木曜日 受講者 28人

市内の65歳以上のかたを対象に開催している「シルバーライフ」講座。今年度は28人のメンバーで、計21回集まりました。前期は、貝塚の歴史や認知症について学び、体操やレクリエーションで親睦をはかりました。

はじめての取り組みは「自分史づくり」。小さい頃の戦争の体験談、家族や学校・職場の友人との思い出話など、それぞれ

に思い出したことをノートに書き留めました。後日、できあがった自分史の中から話したいエピソードをみんなの前で発表してもらったことで、受講者同士の仲間意識が高まりました。

後期の講座内容は、受講者のみなさんの意見(やりたいこと)を取り入れました。「おりがみ」「新庁舎の見学」「落語」等、どれも楽しく受講者からは、「バラエティーに富んだ内容で良かった。」と感想をいただきました。



♡地域連携事業

第34回ふれあいまつり 10/22 土曜日・10/23 日曜日 参加者のべ700人

ふれあいまつりは毎年5回の実行委員会を開き、より良いまつりに向けて委員みんなで意見を出し合い、開催しています。今年度はコロナ下でも安心安全なまつりをしようと、実行委員会がたくさん話し合いがなされました。おかげで、規模縮小ながらも賑わいのあるまつりとなり、10月22日は展示のみで約100人、23日は舞台・展示・映像での発表と模擬店で約600人の参加者がありました。

コロナ下で館内のみでの開催となりましたが、参加者のみなさんは感染対策にも協力的で、3年ぶりとなる4部会(舞台・展示・映像・模擬店)でのまつりを楽しんでいる姿が印象的でした。

ホールでは、第五中学校ブラスバンド部のオープニング演奏に心癒され、本部ではまつりの感想や参加クラブ・団体への応援メッセージを募り、たくさんの「良かった!」とのコメントを頂き、実行委員の励みとなりました。



♡文化振興事業

にんぎょうげき 2/18 土曜日 参加者 51 人

人形劇きしゃぼっぽクラブが出演してくれました。かわいい人形を使ったお話「橋の上のおおかみ」と、クイズ形式で参加者と対話して進める「まんまるちゃん」「へんしんトンネル」の演目でした。子ども達も元気にクイズに答え、正解すると跳びはねて喜び、大盛り上がりでした。

終了後も手づくりの人形を近くで見せてもらったり、人形と一緒に写真を撮って交流する姿があり、出演者のあたたかい声かけを受けて親子にとってかけがえのない体験となりました。

参加した保護者からは「コロナ下で保育園の行事がなくなることが多い中、人形劇を真剣に見つめている子どもの姿が見られて嬉しかった」との声が聞かれ、出演者も参加者も大満足でした。



♡青少年対象事業

鉄道模型(HOゲージ)走行展示会 8/6 土曜日・8/7 日曜日 参加者のべ120人

人気が根強い鉄道模型(HOゲージ)の走行展示会を開催しました。未就学の子どもから大人まで、幅広い参加がありました。ボランティアだけでなく、参加した大人が走行の操作方法や鉄道文化、列車の歴史の話をし、子どもたちがそれを聴き入り楽しむといった世代間交流とともに鉄道文化に親しむ機会となりました。また、ロビーで行ったこともあり、通りすがりの来館者が鉄道模型に気づき、子どもたちとコミュニケーションを取るといった場面もありました。予想以上の来館者があり、走行会で時間待ちが発生するほどのたくさんの方で賑わいました。



♡成人対象事業

ダイエットボクササイズ 11/11~12/23の隔週金曜日 参加者 25人

夜の講座として参加を希望する受講者が多いダイエットボクササイズは、今年度山手(5~6月)、中央(9~10月)、浜手(11~12月)と3公民館でそれぞれ時期を変え開催しました。

金曜日の夜の開催や二次元コードを利用した申し込みが可能であること、若い世代が楽しめる内容などの要望が合致し親子参加や男性の参加と、幅広い世代での参加がありました。

始めは基本となるパンチの型を中心に、第2回以降は足の動きも加わり、また3回以上同じ動きをするとほとんどの人ができていたので、型にも慣れてきた後半は、キックポーズでキープをしたり音楽のテンポを上げたり受講者の様子を見ながら進めてくれました。最終回、寒波の影響で震えながら来館していた受講者も、講師の掛け声と動きに触発され、外気の寒さを吹き飛ばす熱気でいっぱいとなりました。講座終了後のわずかな時間を利用して、講師や仲間と充実した時間を共有していました。



一年間の取り組み一覧

事業区分	講座・事業名	
青少年対象事業	コドモ防災塾	
	夏の子ども講座	
	+KOMINKAN(高校生・大学生の居場所)・レッツ TRY	
	新春あそびたい会	
	鉄道模型(HO ゲージ)走行展示会	
	新春あそびたい会	
子育て支援事業	子育てサロン☆ほっとスペース(造形あそび・子連れヨガ)	
	パパサロン	
	げんきに子育て(保育付講座)	
成人対象事業	シルバーライフ(65歳以上の方対象の講座)	
	シニア世代の筋力アップ講座	
	かしこく夜活(前期・後期)	
	カラダすっきり☆ストレッチ	
	ボール de ゆる体操	
	エコで足の健康にもよい! 布ぞうりを作ろう	
	認知症予防にもなるスマホでイキイキライフ	
	上映会「めぐみへの誓い」	
	茶歌舞伎	
	楽酒もう	
	子育てサロン☆ほっとスペース	
	かしこく夜活	
共生課題事業	ふれあい料理講座(障がい者の料理講座)	
文化振興事業	浜手アフタヌーンコンサート	
	シャンソンでこころのエステ	
	Autumn Jazz Concert	
	にんぎょうげき	
	シャンソンでこころのエステ	
人材養成事業	保育ボランティア、ふれあい料理ボランティア、アフタヌーンコンサート企画委員、図書整理ボランティア	
地域連携事業	プレイルーム開放	
	第34回ふれあいまつり	
	ロビー活用(展示・図書・コーヒーコーナー)	
	第五中学校区地域教育協議会(すこやかネット)	
	パークタウン(連絡協議会、盆踊り実行委員会、防災専門委員会)、二色校区福祉委員会	
	ほかでもがんばっているよ	
団体支援事業	利用者連絡会	
三館連携事業	三館利用者連絡会、貝塚公民館大会、しゃべり場★公民館、三館保育ボランティア養成講座	

発行日 令和5年4月
 発行者 貝塚市立浜手地区公民館
 貝塚市二色2丁目7番2号 (TEL) 072-431-0926
 部数 1000部
 単価 8.4円

